

坂戸市立片柳小学校 学校だより

# やなぎの子

令和7年度3月号（令和8年2月27日発行）

児童数：329名

Tel 283-4735 Fax 289-1015

学校教育目標

よく考え 心豊かに たくましく

【校訓】かしこい子 たくましい子 やりぬく子 なかよくする子 気持ちよく働く子

## 《「フィルターバブル」と「エコーチェンバー」》 ◎ よく考え ◎ 心豊かに

先月号の続き。「フィルターバブル」「エコーチェンバー」、共にネット関係の言葉です。「フィルターバブル」は検索関係の言葉、「エコーチェンバー」は SNS 関係の言葉です。「フィルターバブル」は、ネット検索の結果、有益だと思われる情報ばかりが優先表示され、他の情報から隔離された状態に陥ってしまうことです。YouTube をよく利用していると、類似した動画が次々と候補として表示されるのがそうです。「エコーチェンバー」は、SNS 上で自分に似た意見が集まりやすく、特定の意見について増幅や強化が起きる状態です。つまり、自分にとって都合の良い、「居心地の良い」状況に身を置くことになります。現在、このことについて「サイバーカスケード」と呼ばれ、警鐘が鳴らされています。なぜならば、SNS 等で似た考え持つ人々が相互に影響し合い、異なる意見を排除して、過激な思想や情報が短期間で急速に拡散したり先鋭化したりするからです。

私が伝えたいことは、このような現象が人間関係においても起きているのではないか？ということです。人間関係における「サイバーカスケード」のことを人間関係の硬直化とでも呼ぶのでしょうか？このような人間関係の中では、その中にいる人は良いのかもしれませんが、でも、自分にとって耳触りの良い話ばかりで、自分とは異なる考えに触れることのない人間関係の中で生活していくことになります。

近年、様々な面で多様性の尊重が叫ばれています。「サイバーカスケード」において、また、そのような人間関係に身を置くことは、多様性を尊重する基盤を損なう可能性があります。自分自身が他者に対して排他的になるとともに、他のグループから排除される存在にもなりえるわけです。自分とは異なる他者を尊重する態度は、小さい頃のほうが身につきます。多様性を自然に受け入れることができる人間は、寛容で、人間味あふれる存在として、多くの人から厚い信頼を得られる大人になるはずですよ。

学校教育において、同じ年代の子供同士と一緒に生活することで、自分とは異なる他者を意識し始めます。縦割り活動では、異なる学年と一緒に活動することで、自分とは年齢の異なる子に対して、思いやりをもって接する態度が養われます。1年生から6年生まで一緒に集う学校だからこそできることがあるのです。

今後、中学校、高等学校へと進むにつれて、意識していかなないと、個人を取り巻く人間関係の多様性の幅は狭まってきます。社会人になればその幅は、一層狭まっていきます。

だからこそ、多様性を尊重する寛容な人間を学校教育を通して育てることがとても大事になると、私は考えます。



## 《暴力行為等の動画の投稿・拡散を受けて》 ◎ よく考え ◎ 心豊かに

本年の年明け、高等学校での暴力行為を撮影した動画が問題となり、ニュース等で大きく取り上げられました。その後、似たような動画が次々と SNS 上に上げられていることが判り、話題になりました。

本件を受けて、1月14日付で文部科学省から各教育委員会へ通知が出ました。内容は、大きく次のようなものでした。

- ① 暴力行為・いじめが見過ごされていないか、緊急の確認
- ② 暴力行為・いじめを許容せず、児童生徒が声をあげられる環境整備 被害児童生徒の安全確保と心身のケア
- ③ 加害児童生徒への毅然とした対応
- ④ SNS 等による投稿・拡散への対応

片柳小学校では、具体的に以下のような対応をします。(一部実施済み)ただし、③④については、現在のところ、事案がないので割愛します。

- ① について  
2月に入り、全校児童にいじめ等に関する「やなぎっ子アンケート」を実施し、必要に応じて、担任から児童に対して聞き取り等も行いました。
- ② について  
2月4日のお話朝会で生徒指導主任より暴力行為・いじめは、決して許されないものであり、暴行罪や傷害罪等の犯罪行為に該当しうることを伝えてもらいました。  
また、保護者の皆様には、本校にて、学校としても、暴力行為・いじめに対しては断固たる姿勢で対応することが必要であり、警察等と連携した対応をためらわないことを学校の方針としていくことをお伝えします。
- ⑤ について  
3学期中に情報モラル教育を実施します。

## 《令和8年度 学校運営協議会委員 及び スクールガードリーダーについて》

令和8年度、片柳小学校の学校運営協議会委員、スクールガードリーダーについて、募集します。以下、内容について、簡単に説明します。

- ① 学校運営協議会委員  
年3~4回開催される学校運営協議会に出席し、授業参観をし、片柳小学校について、意見等を述べ、学校運営の改善や児童の健全育成に取り組みます。1回の出席に対して、謝礼金が支払われます。また、会議以外に卒業式、入学式に臨席したり、運動会、6年生を送る会等についても案内を差し上げる予定です。
- ② スクールガードリーダー  
主に、児童の登下校時、児童の安全を見守る活動です。毎日ではなく、可能な範囲で児童の登下校を見守っていただきます。活動に際して、緑のジャケットや帽子が貸与されます。

興味がある方は、直接、片柳小学校 教頭へお電話ください。  
片柳小学校 ☎ 049 - 283 - 4735

